

2月 としょ かん だより

立春が過ぎ、少しずつ春の気配が感じられる様になりました。来月はよいよ卒業式。3年生との別れは淋しいですが、新たな旅立ちに心からの声援を贈りたいと思います！

今年度中に借りた本は今年度中に返却を！

未返却のまま春休みを迎えることがないように借りた本は期日内に確実に返却しましょう。
返却は借りた本人が責任もって返して下さい。友達にお願いするのは紛失につながります。
万が一紛失、破損等があった場合は速やかにカウンターへ報告を！

2015年本屋大賞ノミネート作品



2015年本屋大賞

「芥川賞や直木賞は聞いたことあるけど、本屋大賞って何？すごいのか？」と思っている人もいるかもしれませんね。本屋大賞とは過去一年間に刊行された本の中から全国の書店員が最も勧めたい作品を投票で選んだものです。大賞受賞作は過去全作品がベストセラーとなり、映画、ドラマなどの映像化もされています。五高図書館で大人気の湊かなえの「告白」や百田尚樹の「海賊とよばれた男」なども過去に受賞しています。一次投票により次の10作品が選ばれました。大賞発表は4月7日です。どの作品が選ばれるか予想してみましょう！

(○は所蔵あり ×は所蔵なし)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 『怒り』吉田修一 × | 『アイネクライネナハトムジーク』伊坂幸太郎 ○ |
| 『億男』川村元気 ○ | 『サラバ!』西加奈子 × |
| 『鹿の王』上橋菜穂子 ○ | 『土漠の花』月村了衛 × |
| 『ハケンアニメ!』辻村深月 × | 『本屋さんのダイアナ』柚木麻子 ○ |
| 『満願』米澤穂信 × | 『キャプテンサンダーボルト』阿部知重・伊坂幸太郎 × |



ちなみに過去の受賞作は・・・ 全て図書館にあります！

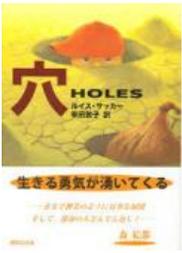
- | | | |
|--------------------|-----------|-----------------------|
| 2014年 村上海賊の娘 | 和田竜 | ★歴史時代小説！ |
| 2013年 海賊とよばれた男 | 百田尚樹 | ★一人の強く優しい経営者の物語！ |
| 2012年 舟を編む | 三浦しをん | ★新しい辞書作りに奮闘 |
| 2011年 謎解きはディナーのあとで | 東川篤哉 | ★「お嬢様の目は節穴でございますか？」 |
| 2010年 天地明察 | 冲方丁 | ★日本独自の暦を作る物語。 |
| 2009年 告白 | 湊かなえ | ★娘を亡くした女教師が少年を裁く…。 |
| 2008年 ゴールデンスランバー | 伊坂幸太郎 | ★首相暗殺の濡れ衣をませられて…。 |
| 2007年 一瞬の風になれ | 佐藤多佳子 | ★胸が熱くなる陸上青春物語。 |
| 2006年 東京タワー | リリー・フランキー | ★オカンと僕と時々オトンの話。 |
| 2005年 夜のピクニック | 恩田陸 | ★高校最後のイベントに賭けた願いとは。 |
| 2004年 博士の愛した数式 | 小川洋子 | ★せつなくて、知的な至高のラブストーリー。 |

図書委員おすすめ本の紹介

～今月は1年生と2-2図書委員によるお勧めです～



『穴 HOLES』ルイス・サッカー



この本は主人公のスタンリーが無実の罪で砂漠の少年院に入れられるところから始まります。その少年院でスタンリーは他の少年たちとともになぜか砂漠に穴を掘りつづけなければいけなくなるという話ですが、暗い話ではありません。テンポが良くユーモアのある明るい話となっています。子どもが気軽に読めそうなくらい難しい言葉が少ないので誰でも最後まで読み切れると思います。

『塩の街』有川浩



塩の街はタイトルの通り塩が主の話です。大きな塩の塊が東京の街に降ってきてその塩の塊を一定時間見続けた人は塩になってしまうという現実にはありえない世界の話です。この世界の中で生きる人々がどうやって生き、どのような結末になり、どんな恋をするのかみてみたい方は是非読んでみて下さい。

『言葉はなぜ生まれたのか』岡ノ谷一夫



この本は「言葉」がどのようにして生まれてきたのか、なぜ動物は「鳴き声」は出せるけど「言葉」を話すことができないのか、という疑問を研究した本です。言葉が出来上がる条件や動物たちのコミュニケーション方法などが分かりやすいイラストや写真などを利用し説明がされていてとても読みやすいです。ぜひ読んでみて下さい。

『ねこ歩き』岩合光昭



かわいい猫たちの写真がたくさん集められた写真集です。世界各地のいろいろな猫の写真があります。それぞれに個性があって面白いです。岩合さんの撮る写真は色鮮やかでとても魅力があります。猫の表情が生き生きとして引き込まれます。勉強の合間や疲れた時などぜひ手に取って見て下さい。かわいい猫に癒されますよ。

『デラックスな金庫』星新一 (ポッコちゃんに掲載)



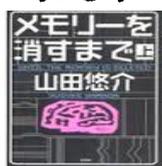
立派な金庫を持った男性、そしてその金庫を目当てに家に侵入する犯人。実はこの男、金庫の中にある金を取ろうと金庫の中に入った犯人を閉じ込め警察に通報する。もちろん何のためにかは、そう、分かるだろう。全く予想のつかない話を作る星新一の世界に飛び込んでみてはどうか。

『きみはポラリス』三浦しをん



この小説のジャンルは恋愛です。また短編集となっているので読みやすい作品です。元気になるもの、感動するもの、不思議なものなど色々な作品が集まっているので自分に合った作品を見つけることができるはずです。犬がメインの話もあります。珍しくないですか？犬がメインなんです！気になったらぜひ読んでみて下さい。

『メモリーを消すまで』 山田悠介



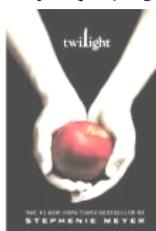
今の現実からは想像ができない「記憶」に関するお話です。この話の面白いところは、最初は全く関係のない別々の話が次第につながり、一つの物語になるということです。読む人の興味を引きとて面白いと思うのでぜひ読んでみて下さい。

『走れ！校バスケット部』 島崎洋



この本は、前にいた学校の部活の友だちからいじめを受けていた主人公が、新しい学校にやってきて、そこの友だちとバスケットを通して成長していく姿が描かれています。バスケットに興味がない人でも楽しめると思います。8巻近くあり、とても面白いのでぜひお勧めします！

『トワイライト』 ステファニー・メイヤー



引っ越した先の学校で出会ったのは美しい男の子たち。彼らは何か不思議な雰囲気をもっていた。主人公のベラはそのうちの一人エドワードと恋に落ちる。しかしベラはある日彼の秘密を知ることになり…。どこにでもいる普通の高校生が突然伝説の生き物の世界へ飛び込んでしまいます。私たちの日常を非日常へと変えてくれる小説です。

この本はヴァンパイアと人間の純愛が心を揺さぶる突極の吸血鬼ラブ・ストーリーです。主人公はイザベラ・スワンという女性で吸血鬼一族のエドワード・カレンに恋に落ちます。二人は色々な困難に立ち向かっていきます。二人は幸せになれるのか。ぜひ読んでみて下さい。

『High and dry』 吉本ばなな



今14歳の秋。主人公の飯塚夕子は両親との3人家族で暮らしている。主人公の夕子は絵を描くことが好きで教室にも通っていた。この本の始まりはその教室の先生（キューくん）との関係から話が始まっていく。人には初恋の相手がだれにでもいると思う。それが例えどんな人であっても…。恋愛は難しいけれどたくさんの事を教えてくれる大切なものということが伝わる一冊です。とても絵が可愛らしくて本を読むのが楽しくなります。ぜひ読んでみて下さい！

『松本人志の怒り 青版』 松本人志



この本は、人気芸能人の松本人志が書いた本で、タイトルの通り日々の怒りを書いています。人の意見に対して松本人志らしい言葉で返答してとても面白い本になっています。他にも赤版などがあります。ぜひ図書館へ行って紹介された本を借りてみて下さい。

『ポニーテール』 重松清



母親をなくしたフミの夢、それは父親の再婚で新しい家族、そしてフミの姉となったマキが小学校を卒業するまでにポニーテールが結べるくらいに髪を伸ばし、マキと一緒に学校に登校すること。フミがポニーテールが結べるくらいまで髪を伸ばすまでに家族の間で起こったトラブルやケンカで仲直りしながら、本当の家族になっていく温かい家族ストーリーです。

『三国志』古川薫



三国時代、中国には魏、呉、蜀の三つの王朝がありました。この本はその三つの王朝が中国を統一するために戦う話です。三国志の登場人物は知っているも話の内容は分からないという人も少なくないと思います。是非読んでみて下さい。

文庫棚に注目！

文庫棚に新しいコーナーを作りました！

●「近代日本文学」



代表的な作家の
写真が目印です！

夏目漱石の「こころ」など百年前に書かれた小説が今でも課題図書や国語の教科書に掲載されているのはどうしてでしょう??きっとその内容や心理が現代を生きる私たちにも共感できるところがあるからではないかと思います。「難しい…」と敬遠されがちな分野の本ではありますがぜひ名作に触れましょう！

→皆さんにさらに親しんでもらうため「裏近代日本文学」としてこんな本も一緒に置いています。こちらもなかなか面白いですよ！



人間失格
ではない
太宰治



先生ったら
超弩級の
ロマンティスト
なのね。



ヨコガキ こころ

●「文庫本貸出ランキング」

2014年4月～現在までに貸出の多かった10作を紹介しています！やはり人気だったのは東野圭吾。10作のうち5作は東野作品でした。その他意外なあの作品もランクインしています！

ケータイ小説
こころ

お知らせ

●昨年末から実施していたクリスマス&新春フェアが終了しました。配布した200枚の抽選券のうち当選したのは90人。特賞は2本とも3年生に当たりました！期間中多くの方が図書館に足を運び、普段よりも賑わいました。期間中の利用ありがとうございました！

●図書館に置いてある雑誌「美術の窓」11月号に西澤先生の作品が掲載されています。カウンターに展示していますのでぜひ見に来て下さい！



この辺りに載っていますよ！

●1月の貸出冊数は352冊（昨年度は650冊）でした。先月に引き続き減少傾向です。本が苦手…という人は写真集や雑誌などから手にしてみてもいいですか？

